

新一万円札発行
カウントダウン
プロジェクト

来年7月、新紙幣1万円札の
肖像になる渋沢栄一を知る



渋沢栄一
(1840~1931)

渋沢史料館所蔵

我が街の偉人 渋沢栄一クイズラリー 開催!

第10回グランド・オールド・マン現る!

2023年 11.3(祝金)~12.25(月)

めさせ、渋沢栄一マスター!

クイズは
28問!

全問正解者には
「渋沢栄一マスター認定証」と
抽選で記念品を贈呈

問題は問マークの各店店頭に掲示してあります。

応募
方法

応募用紙に回答を記入し、各店の投函袋にお
入れください。正解はきたシティ11月号で発表。
全問正解者にはハガキで通知させていただきます。
授賞式は七社神社にて2月に行います。

近代日本社会を築いたリーダー渋沢栄一は、
かつて日本にとどまることなく、
世界的な偉人と言える人物です。その渋沢は、
“地域が元気でなければ国自体は元気にならない”
というような考えも持ち、ここ王子・飛鳥山の
活性化のためにも数々の提言をし、
熱いまなざしを向けてくれました。
今、私たちは、渋沢のメッセージをしっかり
受けとめ、地域の発展を考える時です!

渋沢史料館顧問 井上潤

グランド・オールド・マン
偉大な老紳士 渋沢栄一



攻略ガイドは、裏面を参考にしましょう!

クイズラリーの参加店はこちら

きたシティ11-12月号で詳しく紹介しています。

応募用紙

→裏面をご覧ください

石鍋商店 王子稲荷近く	扇屋 王子駅前	明美 都電梶原傍	中里 駒込駅東口傍	明壽庵 東十条銀座商店街	お札と切手の博物館 三角公園前	七社神社 一里塚傍	北区飛鳥山博物館 飛鳥山公園内	JR王子駅 南口
MINORI 柳田公園傍	タジマヤ 飛鳥山公園前	東横INN 王子駅北口	ヤマワ 装束稲荷前	ゆう花 飛鳥山公園前	木楽楽 都電滝野川1丁目	小倉屋松屋米店 旧古河庭園坂下	旧古河庭園 西ヶ原1丁目	北区役所 第一庁舎 王子本町
春風千里 柳小路	飛鳥山テラス 飛鳥山公園近く	サンスクエアポウル サンスクエアビル3F	武蔵野楽器 王子駅(豊島1丁目)	飛鳥山おみやげ館 飛鳥山公園内	泉家タオル店 飛鳥山公園近く	よろず屋いちばん JR板橋駅	紙の博物館 飛鳥山公園内	
明治堂 王子銀座商店街	Top's KEY'S CAFÉ サンスクエア広場							

主催: タウン紙きたシティ 協賛: 公益財団法人 渋沢栄一記念財団 協力: 王子飛鳥山界隈いい店&老舗の会

問い合わせは、きたシティ制作室 東京都北区王子2-18-10-801 ☎03-3943-1790

Tokyo Oji Asukayama

来年7月、新紙幣1万円札の肖像になる渋沢栄一を知る

「日本資本主義の父」と呼ばれ、日本の近代化・産業化に力を尽くした渋沢栄一。飛鳥山に居をかまえ、今なお活きる「論語とそろばん」「道徳と経済の一致」の考えを実践した栄一の実像に触れてみませんか。

渋沢栄一を奮い起こした原点とは

栄一は、1840（天保11）年、現在の埼玉県深谷市に生まれました。論語などを学ぶとともに家業の手伝いを通して商売のノウハウや勤といったものを身につけていきましたが、縁あって27歳の時、パリ万国博覧会に参列する将軍名代・徳川昭武に随行してヨーロッパに赴き、当時の最先端技術や社会の仕組みに触れました。これらの体験こそが、近代日本の経済・社会の発展を目指す原点となりました。

生涯1000を超える事業に関わった

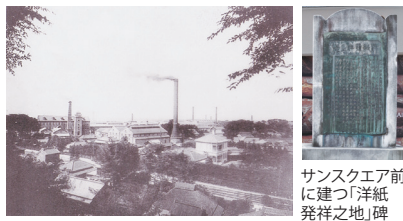
ヨーロッパから帰国した栄一は、一時、明治政府の一員として、新しい国づくりにたずさわり、政府を辞した後は、民間の立場を貫いて社会のカたちを作り、よりよい社会環境を整えていきました。その実績は、想像を超える行動力と実行力でした。

近代化に向けて約500の会社設立・育成に関わる

日本初の近代的銀行「第一国立銀行：現みずほ銀行」を始めとして紡績、海運、鉄道など様々な分野の会社創設や育成に関わりました。北区王子の地には、日本の文運を高めるために洋紙が必要と、「抄紙会社」の工場を明治8年に操業しました（現：王子HD（株）、日本製紙（株））。跡地には日本製紙（株）のサンスクエアがあり、「洋紙発祥之地」碑が建立されています。



1873年、日本橋兜町に創立された第一国立銀行*



サンスクエア前に建つ「洋紙発祥之地」碑

王子駅前にあった王子製紙株式会社工場*

社会・公共事業には約600もたずさわる

栄一は会社設立・育成以外にも、福祉・医療・教育など多方面にわたる社会・公共事業や民間外交にも取り組みます。よりよい社会を築くには、担い手となるより良い人材を育てなければと教育に目を向け、とりわけ商業教育と女子教育の高等化に力をいれました。現在の一橋大学、日本女子大学などが今に受け継がれています。



板橋区養育院跡に建つ栄一の銅像



日本女子大学校長就任挨拶をする栄一*

写真（※印）は渋沢史料館所蔵

飛鳥山を愛し、終焉の地とした

桜名所飛鳥山の春



王子飛鳥山をこよなく愛した栄一が、終のすみかとした飛鳥山渋沢邸は「暖依村荘（あいいそんそう）」と名付けられ、家族と過ごす日常生活の場であると同時に、民間外交の拠点として大いに活用されました。1931（昭和6）年11月11日、91年の生涯を終えました。葬儀の日の沿道には最後の別れを告げる人が大勢いて、いかに惜しまれて亡くなったかを物語る写真もあります。

渋沢栄一91歳の生涯をひも解く 渋沢史料館

渋沢史料館・晩香廬・青淵文庫は整備工事を行うため休館
2023年12/1～2024年1/31迄（見学は11/30迄）
2024年2/1より開館。詳細はHPをご覧ください。

公益財団法人渋沢栄一記念財団 渋沢史料館
東京都北区西ヶ原2-16-1（飛鳥山公園内） ☎03-3910-0005

NEWS 1 祝・クイズが楽しくなる難問を解くカギなど解説！「ミニ出前講演会」開催

講演者：渋沢史料館 顧問 井上潤氏（クイズ出題者）
日時：2023年11月25日（土）15:00-16:30
会場：Trattoria MINORI（北区王子1-22-7）
会費：2800円税込（軽食・1ドリンク付）
※参加者予約制11/20迄。定員になり次第締切。
申込は、メール・電話できたシティ迄
y.kita-city@nifty.com

NEWS 2 盛り上げよう、我が街の偉人 渋沢栄一翁 グランド・オール・マンフェスタ開催 サンスクエア広場に集合！

いい店&老舗の会の販売会
日時：2023年11月12日（日）10:00-16:00

NEWS 3 第10回 渋沢栄一クイズラリー授賞式は七社神社神楽殿にておもてなし企画で開催

日時：2024年年2月25日（日）
〈問〉きたシティ制作室 Tel.03-3943-1790

NEWS 4 英語版「桜名所の飛鳥山 & 洋紙発祥の地 王子観光マップ」近日発行

渋沢栄一クイズラリー〈第10回〉応募用紙

各参加店にある投函袋にお入れください。(12/25迄)

※投函できない所：泉家・ゆう花・木楽楽・紙の博物館 お札と切手の博物館・北区役所・JR王子駅

第1問	第2問	第3問	第4問	第5問	第6問	第7問	第8問	第9問	第10問
第11問	第12問	第13問	第14問	第15問	第16問	第17問	第18問	第19問	第20問
第21問	第22問	第23問	第24問	第25問	第26問	第27問	第28問		

氏名 TEL ()

住所 (〒 -)

(注)○当企画の目的以外で個人情報の使用は致しません。
○住所や氏名の間違いで返送されるなどの場合は無効とさせていただきます。